



▲ グループ討議・最終発表に向けた真剣な議論



▲ グループ討議・最終発表の様子



▲ 修了証授与 と 最終発表における最優秀班の表彰

平成 28 年 11 月 06 日（日） 09:00 より～ 九州工業大学・戸畑キャンパス・教育研究 3 号棟にて、平成 28 年度 明専スクール（第 3 日目）が行われましたので、レポート致します。

就職が内定した学生のうち、各学科・学部から推薦を受けた学生 40 名、講師や運営支援として大学・明専会会員、明専会事務局から 25 名が出席しました。

第 3 日目の講義内容と講演者は、次のとおりでした。

- 09:00～ 「グループ討議の実践（最終発表に向けた準備）」（各班グループリーダー）
- 11:50～ 昼食 百周年中村記念館にて
- 12:50～ 「グループ討議の実践（最終発表）」（参加者全員）
- 14:50～ 「グループ討議の実践（講評）」（納富啓副会長；加 S48・元三菱重工）
- 15:00～ 「グループ討議の実践（各班反省会）」（各班グループリーダー）
- 15:40～ 「明専スクール受講者組織化」（石橋一郎さん；制御 56・安川電機）
- 16:00～ 「総括（激励と決意表明 ・ 終了証授与 ・ 最終発表での最優秀班表彰）」  
（西尾一政；加 S47・明専スクール校長、西日本工業大学）
- 17:20～ 「閉校式」（納富啓副会長；加 S48・元三菱重工）



▲ 所定時間前から発表資料作成

▲ 直前の発表練習



▲ 最終発表の様子

- ・ 上段右：意見集約のためのメモ
- ・ 下段右：納富さんによる講評

午前中は、各班とも「グループ討議の実践・最終発表」に向けた パワーポイントの仕上げ、発表練習を行いました。 予定では9時開始となっていたのですが、ほとんどの班が8時過ぎに集合して、発表内容を練っていました。

昼食後はまず、「最終発表」でした。A班からF班まで順番に、それぞれ10分間の発表、15分の質疑応答、納富さんによる講評が行われました。全ての班において、前日から比べるとかなりのレベルアップがなされており、講評では「全て合格点」とのお墨付きがもらえていました。また、質問と応答にも慣れてきたようでした。

全ての班の発表が終わった後、納富さんによる総括講評があり、受講生の頑張りに対するお褒めの詞がありました。



▲ 決意表明（左）と 修了証を授与する西尾校長と明専会事務局の中生さん（右）



▲ 明専スクールの締め 参加者みんなでエイエイオー！

午後の後半は、明専スクール受講生と講師の繋がりを維持・強化するため、石橋さんが、第6回明専スクールと明専会 All Members の facebook グループへの参加を呼びかけました。

続いて、西尾明専スクール校長からの激励があり、受講生への修了証授与、受講生の決意表明、グループ討議の発表において、講師の採点で最優秀に選ばれたF班への表彰状授与がありました。 決意表明では、「最初は参加したくなかったが、今は参加して良かったと思う」、「グループ討議は大変だったが、有意義で達成感が得られた」、「数年後は、講師として戻ってこれるように頑張る」などの感想・決意がありました。

最後は納富さんが、正統なやり方を伝授した上で、参加者全員の「頑張ろう三唱」で締めました。

この3日間を通じて受講生は、九工大の歴史や明専会の重要性、技術者として役割、スピーチやディスカッション、仕事の進め方など多くのことを学び、経験しました。1日目の自己紹介と3日目の決意表明を聞いただけでも、どれほど成長したかがわかります。

受講生にはこの経験を活かして、残りの学生生活を有意義に過ごし、社会に出てからも活かすとともに、この取り組みを後輩にも伝えてほしいと思います。

私も毎年明専スクールのお手伝いをしていますが、学生の成長に喜びを感じるとともに、自身も初心に帰って翌日からの仕事に取り組んでいます。

来年の明専スクールは、明専会会員の多くの方にも実際にご覧いただきたいと思います。

最後に、参加した受講生、お世話をなされた講師、教員、スタッフ、明専会事務局の皆様、3日間本当にお疲れ様でした。